

## 平成26年度 ニシン漁獲物調査速報(5)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

1月30日東しゃこたん漁協(古平地区)出荷分の漁獲物の測定調査を実施しましたので、結果を報告します。東しゃこたん漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

### 【結果】

#### 1. 漁獲(表1)

この日の出荷分も圧倒的に15入れが多く、初漁期からの大型組成(魚体平均353g)が現在まで続いています。測定結果から概算されるこの日の漁獲量は約5トン(1万4千尾)でした。

#### 2. メスの完熟率(表1)

15入れのメスは大半が完熟卵で、卵巣の状態から近日中に産卵可能な状態になり、明日以降に予報されているシケ後にも産卵するのではないかとみられました。18入れの完熟卵は30%程度で、このサイズ(4年魚が大半)の産卵ピークにはまだ日数がかかるとみられました。

#### 3. 年齢別尾叉長組成(図1)

尾叉長組成のモード(最頻値)は31cm台で、前回調査(1月22日分;速報3号)とサイズに大きな変化はみられていませんが、年齢別には前回調査で77%を占めていた6年魚(2009年生まれ)が半数以下に減少し、7年魚以上は含まれていませんでした。もともと資源尾数の少ない5年魚にくわえ4年魚の割合が相対的に増加しました。以上のことから、今期の主群である6年魚以上の漁獲は、湾全体の傾向としては来週以降大きく減少していく可能性が高まってきました。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	15入	18入	合計
漁獲重量(30日出荷分)	5,032.36	60.98	5,093.3
漁獲尾数	14,205	234	14,439
測定尾数	30	36	66
測定尾数(精密)	30	36	66
平均尾叉長(mm)	310	283	309.5
平均体重(g)	354	261	352.7
雌の比率	0.57	0.56	—
完熟率*	0.94	0.30	—

\*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

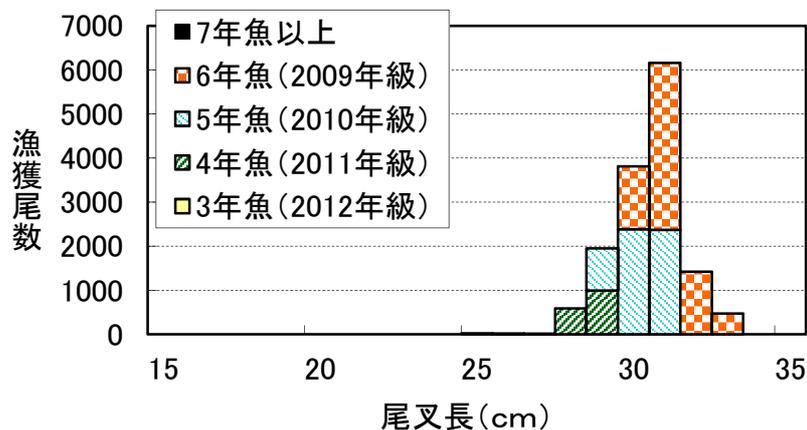


図1 2015年1月30日古平地区 年齢別尾叉長組成